

医療法人済恵会 広報誌

## オアシス73号

広報誌オアシス 制作 広報委員会  
〒379-0116 群馬県安中市安中3532-5  
Tel(027)382-3131 FAX (027) 382-6568

## 新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。本年が皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう祈念しております。

さて第3次安倍内閣も本格的な始動を開始しました。消費税は全額福祉医療に回るという公約も消費税増税10%の延期によりいろいろな変更も出てくる可能性があります。須藤病院の収支計算表をみても今年度は消費税の分だけは確実に悪化しております。とはいっても日本中の国民が平等に税負担をしなければならないのですから仕方がないのかもしれませんが。今後とも健全な病院経営により患者さんはもちろん従業員が安心して働ける病院となりますように努力してまいります。

昨年末には群馬大学の肝臓手術の問題が大きく新聞紙面に取り上げられました。私たち須藤病院の医師も群馬大学で研修をうけ育ててもらった関係上、人ごとでなく心より成り行きを心配しております。何とか患者さん、家族の方々が納得できる形で解決できるよう願っています。そんな中いえることはこれまで以上に患者さんとの治療方針の決定や予測できる結果についてしっかり話し合うことが大切だということです。高齢化がますます進み患者さんの体力の低下などにより思わぬ結果に終わることも皆無ではありません。診療側のきめの細かいしっかりした観察によりこのような予想外の結果を招かないように努力をしていきたいと思っております。当院ではあまり面会患者さんに時間についてうるさくないことに気が付かれています方も多いと思います。これは患者さんの家族や関係者のかたに一

緒に治療も見ていただきたいこととともに、患者さんの状態などで何かあればすぐに看護師に知らせていただきたいという思いもあります。患者さんの治療は医療スタッフだけでできるものではありません。その精神的な柱は家族の励ましが最も大事と確信しております。患者さんの状態をいつも見てもらうことにより家族の方と患者さんへの思いを共有することができると思います。どうぞ面会制限のないときには積極的な面会をお願いしたいと思っております。

(ただし、冬の間はインフルエンザやノロウイルスなどの感染症が蔓延します。実はこの原稿を書いている当日は面会制限を行って行っておりました。面会制限にもご協力をお願いいたします。)

今回は新年らしからぬ厳しいあいさつとなってしまいました。とは言え須藤病院では今年、4階部分の改修工事にて25床の増床計画があります。また老人保健施設めぐみでも増床計画が着工します。工事等でご迷惑をおかけしますが安中市民の方にとってはさらに利用しやすくなると思っております。先に述べたことを十分に心に刻み、職員一同がんばってまいりますのでご支援、ご指導頂きますようよろしくお願いいたします。

理事長  
須藤 英仁



# 安全な行動を目指して

新年明けましておめでとうございます。年明けから寒さが増々強くなってまいりました。インフルエンザ注意報が発令され、当院外来でもインフルエンザの患者さんが非常に多くなっておりまますので、皆さま体調管理には十分注意して下さい

さて、昨年末に行われた院内研修会では、医療事故を起こさないためにH26年4月から12月までに報告されたインシデント（事故につながりかねない出来事）の内容を分析しました。医療は患者さんの命を預かる仕事です。私は安全が確保されなければ、良い医療、看護の提供はできないと考えます。そこで研修会を通じ、どんな時が危険で何に注意すべきかを全職員に意識してもらいました。中でも、注射・内服薬は絶対に間違いがあってはいけません。当院では看護師も薬剤師も2名で注射・薬の確認を行っています。そうしたシステムで確認をしているのに関わらず、小さなミス（インシデント）が発生している事実が有ります。こんなことを言うては皆さんに不安を与えてしまうと思います。しかし、この事実を真摯に受け止め対応する事こそ重要です。昨年暮れに大阪府で医師の指示とは違う薬を点滴してしまい、患者さんが亡くなるという、大きな医療事故がありました。こ

のケースでは薬剤師・看護師が3名関わって確認しても薬剤の間違いに気づかず、結果として患者さんが亡くなっております。この事故を対岸の火事とせず、職員一人一人が気を引きしめて行きたいと思ひます。

事故を防止するには安全を意識した正しい行動が必要です。正しいことがどんな時にでもできる習慣にすることが更に大切です。そこで、今年の看護部の目標として“5R【Right Patient：正しい患者・Right Drug：正しい薬剤・Right Dose：正しい量・Right Route：正しい方法・Right Time：正しい時間】を確認する。”“2名で確認(Wチェック)する時には相手に頼らず自分の目で見える。”ことの習慣化を目指します。法人としての安全の取り組みは、各部署で標語を作り毎朝読み上げることです。一例として「Wチェック他人がしたこと信じるな」療養型病棟などがあります。

以上簡単ではございますが、皆さんに安心して来院して頂けるように頑張りますので本年もよろしくお願ひ致します。

看護部長  
佐藤 明美



**3月の電子カルテ入替えに伴い万全を期して準備を進めております。稼働後しばらくの間は新しいシステムに不慣れなため、診察・検査・会計等の処理に多少の待ち時間が生じる可能性があります。皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い致します。**

# 平成27年年頭のご挨拶

皆様、明けましておめでとうございます。昨年中は大変お世話になりました。今年もよろしくお願いいたします。

昨年は、2月8日の大雪、2月15日の体験したことのないような、物凄い大雪に始まり、4月には、消費税の8パーセントへの引上げ（同時期に診察等に係る価格を国が決める診療報酬改定がありました。3パーセント増税分は、ほぼ新しい診療報酬に反映されておらず、薬品や医療材料の仕入れに係る消費税増税分3パーセントは、各医療機関が負担する状況となっています）、各種製品の値上げ、日本全体を考えると、洪水や土砂災害、噴火などの予想を超えた天災、本当に大変な一年となりました。そんな中、

当院では9月に新しい診療科（アレルギー呼吸器科：黒沢医師）のオープン、また10月には電子カルテ入れ替えのための準備が始まっております。

今年は、3月の電子カルテ運用開始にむけて職員一同、開発業者ともども頑張りたいと思います。電子カルテ導入の準備期間中や電子カルテ運用開始時にご迷惑をおかけし、みなさまのお力をかりることもあると思いますが、是非ともご協力よろしくおねがいします。また、須藤病院での回復期リハビリテーション病棟、療養病棟の増床、介護老人保健施設めぐみの増床に向けて努力していきたいと思っておりますので、皆様今年もよろしくお願いいたします。

**事務長 林 謙一**

## 老人保健施設めぐみより

明けましておめでとうございます。朝晩の寒さも一段と厳しくなっておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。めぐみは昨年、在宅復帰率の向上により施設要件を満たしましたので、在宅復帰支援施設の届出を行いました。これもご利用者様、ご家族様のご理解とご協力のおかげであると感じております。さて、平成27年には3年に1度の介護報酬の改定が行なわれます。年々、増大する社会保障

費の問題から介護報酬の削減など、介護を取り巻く環境は非常に厳しいものとなっております。詳細が決まりましたら皆様にご説明させていただきます。めぐみでは皆様が安心してご利用いただける様に、職員教育の一環として定期的な勉強会を行いサービスの質の向上に努めておりますが、行き届かない事も多々あるかと存じます。お気づきになられた点がございましたら、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

## デイサービスさくらより

デイサービスさくらがオープンして1年半が経ちました。ご利用者様にはいつもさくらをご利用していただきありがとうございます。

現在、1日30名前後の方にご利用いただいております。日々満足のいくサービスを職員一同心がけております。理学療法士による個別機能訓練がさくらの一番の特徴として、サービスを提供しています。

また、昨年の11月より選択レクリエーションを始めました。参加したくないレクリエーションに漫然と参加するのではなく、毎回来所した時に、3種類ほどあるレクリエーションの中から好きなものを1つ選んでいただき、午後のレクリエーションに参加していただい

ております。

ある1日の様子を例えてみると、カラオケが多目的室で行われ、ホールでは一番人気の理学療法士によるリハビリ体操、テーブルゲームや書道・製作など、その日のスタッフの得意とする分野で様々なレクリエーションを提供しております。

中には何も参加せず読書をして過ごす方もいらっしゃいます。

ご利用者様一人一人に1日楽しく過ごしていただくためのレクリエーションと個別機能訓練の充実を課題として、今後も日々精進していきたいと思っておりますので宜しくお願いたします。